

新庁舎整備事業市民説明会 2021
質疑結果（12月11日蜂屋地区開催分）

- 日 時 令和3年12月11日（土）午前10時～11時30分
- 会 場 蜂屋交流センター
- 出席者 17人（参加市民）
- 内 容
- 【質問・意見・提案等】
- ⇒【回答】

□駅周辺に新庁舎が建設された後、現庁舎はどうなるのか。
⇒解体する予定。その後、敷地は公共的な使い方ができたらよいと考えている。
生涯学習センターは継続して生涯学習施設として活用する。

□民間が担当する再開発エリアについて、事業者誘致などの施策が新庁舎整備事業と同時に進行していることがあれば教えてほしい。
⇒市街地再開発事業は、現在権利者の方々が主体となって事業を進めていくという考えのもと、この再開発エリアにマンション、商業施設（テナント）、立体駐車場等を建設したらどうなるかなどの検討が始まっている。

□一目見て親しみが持てるような、子育て世代が使いやすく、温もりが感じられるような庁舎を検討していただきたい。
⇒実施計画や設計の段階に入ったら、そのような意見を積極的に取り入れるよう前向きに検討していく。

□駅周辺に新庁舎ができて、高齢者は電車で来庁しないと思う。身近な連絡所で手続きが全てできればありがたい。サテライト構想については賛成であり、連絡所業務の充実が一番大事だと思う。
⇒サテライト拠点については、課長級を配置し承認事務のスピードをあげたい。保健師をサテライト拠点に常駐させ、健康面でも各地区で解決できるようにしたい。

□中部国際医療センターという立派な病院ができて、これは美濃加茂市の誇りだと思う。しかし、周辺の交通渋滞が懸念されている。住宅はもちろん、周辺の企業や商業施設など全てがこの交通渋滞に関係しているため、行政と一体となった話し合いをしていただき渋滞の心配を解消してほしい。
⇒中部国際医療センターと市と地域の方々と協議会をつくって対応したい。すでに車ではない移動手段ということでシャトルバスの運用や将来的には自動

運転バスで移動をする等検討を始めている。また、関係機関とも信号処理による規制等について相談している。

□浸水被害を考えると、前平周辺の方が良いと思う。美濃太田駅周辺に整備した場合、駐車場も敷地が狭いから立体駐車場をつくることになるが、利用しにくい。駅の北側からの来庁者にも駐車場を整備しなければならなくなる。

⇒浸水に対しては、駅周辺に建設した場合、防災拠点としてはもちろん、市民の避難先にも活用できるように浸水に備えて機能を確保したい。

立体駐車場は市街地再開発事業の中で考えているもので、新庁舎の整備では立体駐車場は考えていない。市商業ビル（シティホテル美濃加茂）南の民有地及び現在のシティホテル駐車場を活用していく。駅の北側にもシティホテル駐車場があるので整備して使いたい。

□新庁舎を浸水に対応できるようにするためには建設費用はどのくらいかかるのか。

⇒浸水対応について、防水壁や防水扉等の設備に若干費用がかかってくるが、基本的に大きな費用がかかることは想定していない。